



# やまがた

No. 765

令和2年  
(2020年)



「いらっしやいませ〜」と親しみやすい笑顔で接客する幸子さん。洋服を見たりお洒落をするのが好きだったこともあり、この仕事に就いて7年を迎えます。都会とは違い、お客さま一人ひとりとゆっくり話をしながら接客できることがうれしいそうです。

毎朝の通勤時には、「北アルプスのきれいな山々(特に常念岳)を見て、今日も頑張ろう」とパワーをもらうの「笑顔で話してくれました。」

(1月30日イオン豊科店「ドリーム」にて)

## 働く姿

人との繋がりに感謝

横山 <sup>さちこ</sup> 幸子さん(下竹田)



告知板

令和2年度(2020年度) 4月1日(水)からの施設予約について

トレーニングセンター、ミラ・フード館、ふれあいドーム、テニスコート、小学校施設(体育館、グラウンド)の施設予約が、3月13日(金)から始まります。希望日時の3ヶ月前より予約できます。

- 窓口予約.....午前8時30分から ※ミラ・フード館のみ午前9時から
●電話予約.....午前8時30分から ※13日(金)の予約受付開始日のみ混雑緩和のため、電話予約は午前11時からの受付とさせていただきます。

お問い合わせ 山形村教育委員会 ☎98-3155

12月25日(水)、ミラ・フード館にて山形村消防団年末特別警戒激励式が行われ、消防団員約40名が参加しました。本庄村長、堤団長より激励の言葉を受け30日までの5日間、警鐘を鳴らしながら、担当地区の警戒にあたり地域の安全を守りました。

年末特別警戒



山形村は我々が守る! 消防団員たちの年末年始

1月13日(月)、山形村消防出初式が執り行われました。澄んだ空気の中、喇叭隊の吹奏を背に消防団員が役場前の道を行進した後、トレーニングセンター体育館にて、過去殉職者への黙祷、団員の表彰などを行い、今年も防災に勤める気持ちを新たにしました。

厳粛な出初式



山形JVC(少女バレー) 1/4



少年サッカークラブ 1/5



柔道クラブ 克己塾 1/11



山形キヨミズ 1/4



空手クラブ 1/14



少年剣道クラブ 1/4

暖冬で雪のない正月となりましたが、山形村のスポーツ団体がそれぞれ初練習を行いました。新年の挨拶をし、今年も元気にスポーツを楽しめるよう、新たなスタートを切りました。

古稽初練習

正月休みは東京まで家族旅行に行ってきました。行く前日に親からあおり運転とかに気を付けて出掛けなさい、と言われてそれそんなことは大丈夫だろうと考えていたが、「旅行でトラブルがあつて大変な目であう」と、朝から嫌な夢を見てしまい行くのをやめようかと悩んだが、今まで正夢になったことなんてないので気持ち落し込みつつもいざ出発! あり運転など気を付けながら新宿に着くことができた。さあ安心と息をつく前に近くの駐車場の料金が高額だったため別の駐車場を探してウロウロ(トラブール)用事が済み、宿に着いても駐車場がなく探すことに! 道に迷いウロウロしているとパトカーがサイレンの音とともに私のところへまっしぐら、車線変更違反とのことで切符を切られてしまった。(トラブール)その後の夕食はもちろん質素になつてしまったのである。2日目のデイズニランドは家に帰るまでトラブルなく楽しく過ごせたが切符を切られた自分が情けない! 1年の計はなんちゃらというが、これを「おかげさん」と思い気をつけて1年過ごそうかな。

山すそ

図書館からのお知らせ

＊本であそぼ 企画  
「ちくちくクラブ」参加者募集

今回は、羊毛作家の横尾あづささんをお招きし、羊毛をちくちく刺してモビールを作ります。おしゃべりを楽しみながら、すてきな飾りを作ってみませんか？

期 日：2月22日(土)

午前10時～12時

場 所：トレーニングセンター  
めばえの部屋

材料費：300円

定 員：15名

(定員になり次第締め切ります)

申 込：山形村図書館 ☎98-3155

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

# BOOK No.45

編集＝山形村図書館

## 「安全なお米とお味噌で健康に」

### 熱心に耳を傾けました

冬らしく冷え込んだ12月8日(日)、トレーニングセンターふるさと大ホールにて、図書館講座「安全なお米とお味噌で健康に」を行いました。村内外の23人が耳を傾けました。  
講師は、高山村で不耕起稲作を実践する園原久仁彦さんです。

「自然耕塾@高山村」の代表を務め、農薬も除草剤も使わずに米を育てています。安心な土から育つ米は健康そのもの。その米からできるこうじを使った味噌もまたしかり。  
わたしたちは日々、さまざまな食品を口にしますが、



食の安全には多くの人が関心を持っていきます。毎日口にする日本人の基本食「米」と「味噌」が安心して食べられれば心強いですね。  
講演後は、不耕起稲作に適したイネの育て方や、冬の水の張り方など、実際に稲作をしている皆さんから多くの質問が挙がりました。持続可能な米作りを目指して、村内でも実践が始まっているようです。

### 私のこの一冊

図書館利用者 小林好子

### 『長くつ下のピッピ』

リンドグリーン(岩波書店)

もしもあなたの隣に住んでいる女の子が、馬を持ち上げてしまおうくらい力持ちだったら？そして「勉強しなさい」とか「早く寝なさい」とか言ううるさい大人もいなくて、自由に暮らしていたら？長くつ下を履いたピッピはそんな女の子。  
小学生の私はピッピにあこがれ、ピッピの空想の世界や冒険にワクワクしながら何度も物語を読み返した。自分もピッピになった気分でした。



みなさんもぜひ一度ピッピに出会ってみてください。楽しい世界が待っていますよ！

### おすすめ新着本紹介

#### 『手で食べる？』

森枝 卓士(福音館書店)

フォークとナイフを使ったり、おはしとスプーンで食べたり、手を使ったり。世界のさまざまな食べ方を知る写真絵本。  
『いいね！』



#### 筒井 ともみ(あすなる書房)

「眠れない」とか、「会えない」とか、一見いやなこと、ダメなことにも思えるけど、見かたを変えたらとってもいいことに思えてきた！子どもに、世の価値観をひっくり返す楽しい生き方を伝えます。  
『あたまをつかった小さなおばあさん』 第2弾・第3弾  
ホープ・ニューエル(福音館書店)



日々の暮らしの困りごとを、頭を使って上手に切り抜けてきたおばあさんのお話、第2・3弾。  
『まちかど保健室にようこそ』



長野県内で養護教諭を勤め続けた著者が、退職後に「川中島の保健室」を開きました。からだ、



こころ、性のこと……。だけれど、安心して話せる場になっています。  
『ほんのちよっと当事者』

青山 ゆみこ (ミシマ社)

新聞の見出しとなるような「大文字の困りごと」を「自分ごと」として考えてみませんか？めぐりめぐって、誰かが自分の助けになってくれることもあるかもしれない。そんなふくよかな社会を願う、社会派エッセイです。  
『日本のスマイル探訪』



#### 山田 隆彦

(太郎次郎社エディタス)

スマイル研究の第一人者が半世紀をかけて出会ってきた花を、エピソードとともに紹介します。内城葉子によるボタニカルアートもお楽しみください。  
『大名倒産』 上・下



#### 浅田 次郎(文藝春秋)

思いがけず家督を継いだ若殿小四郎は、藩に大借金があることを知ります。大名倒産をめぐむ先代と、倒産阻止を決意する若殿の対決は、貧乏神や七福神も巻き込んで……。はてさて藩の運命やいかに？  
『大名倒産』 浅田次郎



# みなさんに聞きました

## 山形村の子年生まれ人口

令和2年(2020年)1月1日現在  
住民課調べ 単位:人

生まれ年	年齢	男	女	計
大正13年(1924年)	96歳	4	12	16
昭和11年(1936年)	84歳	18	33	51
昭和23年(1948年)	72歳	88	93	181
昭和35年(1960年)	60歳	42	37	79
昭和47年(1972年)	48歳	76	64	140
昭和59年(1984年)	36歳	46	44	90
平成8年(1996年)	24歳	44	42	86
平成20年(2008年)	12歳	46	42	88
合計		364	367	731

令和で最初のお正月は干支がちょうど一巡して「子年」となりました。偶然だと思えますが、不思議な感じがします。子年は四季でいう春のよいうな立ち位置で、新しい命が種の中で萌し始める状態を表すそうです。考えるだけでなんだかワクワクしますね！さて、新春恒例の年男・年女の皆さんへのインタビューをご紹介します。

①今年チャレンジしたいこと  
②目標とする人、尊敬する人  
③自慢したい宝物  
④村内で好きな場所・風景

### スマホを使いこなす！

①スマホを使いこなせるようになりたい  
お金を貯めてスマホを買うぞ！

②妻(奥さん)  
若い時は仕事と子育てを頑張り、今は3度の食事と私を助けてくれる。頭が下がります。

③10人の孫  
野球やバレーボール、勉強を夢に向かって頑張っているから。

④トレセングラウンド  
野球(少年野球)、ソフトボール、運動会、じゃんずらで笑顔と元気をもらえるから。



倉沢 吉廣  
昭和23年生  
(小坂)

### サッカー頑張るぞ！

①サッカーの試合で1つでも多く勝つ！  
まずは個の力をつけて、チーム一丸となって戦う。絶対気持ちで負けない。

②サッカー日本代表 MF伊東純也選手  
足が速くて鋭いドリブルを武器に活躍しているから。

③家族と友だち  
家族はいつも味方で応援してくれるところ。友だちは一緒に笑っていると自然と楽しくなるから。

④山形小学校  
1日の大半をそこで過ごしていて、友だちや先生が好きだし給食も美味しいから。グラウンドで友だちとやるサッカーも楽しいから。



中村 颯真  
平成20年生  
(上大池)

### ストレス解消！

①ストレス解消法を見つける  
隣に住んでいた編み物の先生面が見がよく、明るい方でした。

③母から受け継いだお鍋  
自慢というよりも大切にす。

④清水寺展望台跡からの景色  
近隣を一望できるのが好き。



別役 まゆみ  
昭和35年生  
(上竹田)

### やせる！

①生活習慣を見直し、痩せる  
この年齢位になると、社会的な付き合い、日々のストレスで気が付けば暴飲暴食…。今年も人生の節目と考え、10キロ位は減らしたい。

②特定した人物はいませんが、何事もその道を極めるため、努力している人を見ると尊敬します。

③妻を選んでくれた革ジャン  
購入して10年以上になるが、今でも変わらない着心地。

④スカイランドきよみず  
大浴場から見ると、四季折々の景色が素晴らしい。



平沢 哲也  
昭和47年生  
(中大池)



### 仕事を頑張る!

①足の手術と仕事を頑張る  
 ②自分  
 小さい頃から苦勞して頑張つてや  
 ってきたから。  
 ③花  
 昔から花が好きで菊の大輪を作つ  
 たり自宅庭にたくさん作っているから。  
 ④穴観音にある百体観音  
 若い頃花見に行ったり歌をうたつ  
 てお地蔵さまに聞かせたり癒しの場  
 所だった。



竹野入 喜和子  
昭和11年生  
(上竹田)

### 健康で楽しく!

①特にはないですが、健康に気をつ  
 けて一年間家族と楽しく過ごしたい  
 と思います。  
 ②自分の両親  
 痴話喧嘩をしながらも仲良くして  
 るところを、見習いたいと思います。  
 ③愛犬のモカ  
 いつも元気に家族の癒しになつて  
 いるかけがえのない家族の宝物です。  
 ④自宅から見える風景  
 眺めがよく、気に入っています。



丸山 英夫  
昭和47年生  
(下大池)

### スイカの豊作!

①スイカの豊作を願い、今年は技術  
 を向上させて高品質のものを生産し  
 たい。  
 ②市川由紀乃  
 歌がうまく興味を持ちブログを見  
 て感動した。  
 ③市川由紀乃の直筆サイン・はつぴ  
 ④自身の携わる畑(山形・波田境)  
 からの景色  
 山形全体が見えて良い。



中野 剛  
昭和59年生  
(下竹田)

### 海外旅行!

①海外旅行!  
 世界は広いのでたくさん見て周り  
 たい。  
 ②両親  
 自分も子どもがやりたいことを全  
 力でやらせてあげられる親になりたい。  
 ③たくさんさんの友人  
 一緒に遊んだり刺激しあえる仲間  
 がたくさんいることが人生で最高の  
 宝物です。  
 ④なるうはら公園  
 普段東京に住んでいるので、帰省  
 した際は必ず自然の空気と絶景を楽  
 しみにいきます。



竹村 航大  
平成8年生  
(上竹田)

### 山形村子年年表

- 明治45年(1912年)
  - ・小坂消防創設
- 山形村連合青年会結成
- 大正13年(1924年)
  - ・本沢横吹及び堂ヶ入林道の開さ  
くを決定
- 昭和11年(1936年)
  - ・下大池八幡神社拝殿建設
- 昭和23年(1948年)
  - ・山形小学校PTA結成
- 山形農業協同組合設立
- 昭和35年(1960年)
  - ・村で農休日制定
- 昭和47年(1972年)
  - ・村章制定
  - ・商工会街灯、全村141基工事  
完了
- 昭和59年(1984年)
  - ・第1回「夏祭り山形じゃんずら」  
行われる
  - ・前年度人口増加率が県内でトッ  
プと発表される
- 平成8年(1996年)
  - ・下水道一部供用開始「ウォータ  
ーパル山形」稼働
  - ・「サラダ街道シヨッピングセン  
ター」オープン
- 平成20年(2008年)
  - ・子どもの増加につきトレセンに  
児童館を設立
  - ・第20回信濃山形ロードレース大  
会開催(最後の大会となる)
  - ・小坂分館「豪華な花を作る会  
「ミリオンベル」開催
  - ・第61回東筑摩郡体育祭開催
  - ・山形キヨミズ第4回松井秀喜旗  
野球大会(石川忠)出場



今年の健康を願って



三九郎完成



大人も頑張っています

1月11日(土)、12日(日)に、小正月の伝統行事である三九郎が、各地区で行われました。少子化が進む中ではありますが、元氣な子どもと一緒に伝統を引き継ぐため大人も一生懸命になっている姿が見られました。



# 三九郎の風景



ダルマが見てるよ



縄ないも教えます



青空に映える三九郎



ダルマも集まりました



リヤカー復活!



平成14年1月号 リヤカーもこの頃が最後と思いきや



平成元年1月号 平成最初の目(1/7)の風景です

『ものから集め』の風景です。この様な姿はもう見られないかと思っていたら……  
過去に館報の一面を飾った『ものから集め』の風景です。昭和の時代に変わって来ましたが、昭和の時代、ものから集め(松集め)はリヤカーを引きながら子どもだけで、地区内を回ったものです。交通事情の変化もあり、今は保護者が運転するトラックに積み込む姿が当たり前となつていきます。

## おやじ塾

12月10日(火)、トレーニングセンターにておやじ塾が開催されました。2回目の講座となる今回はスツール(椅子)づくりを行いました。参加者の一人である北澤千弘さん(下竹田)が講師になり、北澤さんが用意した木材で一人



掛けの椅子を作りました。参加された方がみなで協力し合つて手伝つたり、支えたりしている姿が印象的でした。

## 縄文講座が人気です

昨年12月より始まった、「山形村×縄文連続講座」の第2回目(12月21日(土))、3回目(1月11日(土))の講座が、ミラ・フード館ホール・ミラで行われました。取材に訪れた3回目の講座は、『信州の特色ある縄文土器山形編』と題し、前県文化財保護審議委員の会田進さんを講師に迎え行われ、約60名が参加し会場に用意された席は満員となりました。

縄文土器は原始芸術の原点であり、村内でも多くの土器が発掘されている通り、八ヶ岳山麓を中心とする中部山岳地域は縄文の都・王国とも言われていたことや、縄文人の

主食はドングリであった話などを聴き、講演の最後には多くの方が熱心に質問していました。



# 風

(敬称略)

## おめでた(子・親)

- 鎌倉 朝陽<sup>アサヒ</sup>・彩斗<sup>サイト</sup>・下竹田 美咲<sup>ミズキ</sup>
- 宮沢 明希<sup>アキラ</sup>・誠司<sup>マコト</sup>・上竹田 香織<sup>カオリ</sup>
- 鴨田菜乃芭<sup>ナノバ</sup>・周平<sup>ナホト</sup>・上竹田 真理恵<sup>マコト</sup>
- おくやみ
- 高山 平八<sup>ヘイハチ</sup>・91歳・下竹田 光治<sup>ミツノリ</sup>・85歳・上大池

### 山形村功労者表彰

1月7日(火)、トレーニングセンターにて、さまざまな分野で山形村発展のために尽力されている方々が参列し、山形村役職員新年会が行われました。



式典の中で山形村功労者表彰式も行われ、4名の方が受賞されました。

#### 稲田 治喜さん (小坂)



#### 「社会福祉功労」

民生児童委員協議会委員として長年尽力され、うち副会長、会長を務められるなど、社会福祉の発展に功績を残されました。

#### 大塚 恭子さん (上竹田)



#### 「社会福祉功労」

民生児童委員協議会委員として長年尽力され、うち副会長を務められるなど、社会福祉の発展に功績を残されました。

### おめでとう

### ごいいます

#### 小山 千夏江さん (下竹田)



#### 「地方自治功労」

選挙管理委員会委員として長年尽力され、うち職務代理を務められるなど、地方自治の振興に功績を残されました。

#### 百瀬 久さん (下竹田)



#### 「地方自治功労」

第43代山形村村長。村の理事者として、地方自治の振興、村政の発展に多大な功績を残されました。

新年会後に行われた祝賀会では、山形村農村生活マスタワーの方たちが作った、山形村の食材を使った料理が並びました。



#### おしながき

- 一 長芋入り伊達巻
- 一 山賊焼き
- 一 秋刀魚とごぼうの煮つけ
- 一 海老しんじょう
- 一 お稲荷コロッケ
- 一 紅白巻きなます
- 一 長芋ムース風寒天
- 一 紫いもの茶巾しぼり

### 山形保育園クリスマス会

12月20日(金)、山形保育園にてクリスマス会がクラスごとに行われました。



園児たちはこの日のために練習をしてきた歌、楽器の演奏や劇を、見に来てくれた保護者に披露し、可愛らしくも立派に成長した姿を見せていました。



館報でも数回取り上げた「ふるさと伝承館」が老朽化に伴い、取り壊されることになりました。

館内には、山形村の昔を知る貴重なものが数多く展示されており、小学生が授業で訪れたり、一般公開もしていました。

昨年5月閉館となり、今年取り壊されることも決まりましたが、館内にある『村の宝』をどこに置くのか？再び見ることが出来るのか？また、伝承館の跡地は何に変わるのか？今後も注目していきたいところです。



### ふるさと伝承館取り壊しに

# 俳句

山形村俳句クラブ

一人居の居間に正月凧を掛け	青木 彌生
初日詣つ母校の裏の山頂よ	武居 弘
東京の冬の椿は花盛り	武居香織留
静電気の閃光発す寒暮かな	鈴木まゆみ
梵鐘の余韻豊や去年今年	中村 貞子
初詣寺に静もる高野槇	本庄日出子
高野山槇の梢に淑気満つ	古畑 房子
新年の風乗せて来る郵便屋	上條 治子
御降りや胆石を病む僧見舞ふ	萩上 憲治
冬ばらの崩れ一瞬風を呼ぶ	上條 忠昭
冬空や剪定前の缶コーヒー	住吉 愛子
網棚に福笹のせて旅終る	大澤富久子
孫ときてお神酒貰ひぬ初詣	竹野入恒夫
たじろがぬ狐の赤目吾を睨む	竹野入美奈子

# 新春詠



昭和平成我が来しかたをめぐらせて 令和の時代新たに見つむ	鈴木 嘉子
幼な子ら完熟トマト挽ぎゆきて 顔も衣類も真つ赤に染める	百瀬 洋子
ほのかなるときめき抱き進めよと 有明山に冬の虹立つ	大月美智子
木目込みで令和二年の干支づくりに 集う友らは傘寿を超えて	上條さち子
初日仰ぎひたすら祈る今年また 生れくる曾孫健やかなれと	百瀬 幸子
いつになく猫背の友の背に触れて 「働きすぎよ」とそつと囁く	村上 玲子
娘の淹れたコーヒーの香の残りいて 静まる部屋に冬しのび来る	中村 永子

# 短歌

山形村短歌会

収穫を済ませし田にて焚く草の 煙見つめる老いたる農夫	斎藤由紀子
健やかに令和に生れたる初孫の 笑顔重ねて初日に祈る	百瀬 章
ろく地藏笠きせあげし爺様の 心はにしき尊き教え	横水 昭一
水害に仮設の住み家手掛けいて 被災者思い心を込める	小林 政幸
羽生えぬ椋の子一羽贅となり 両目貫かれ梅の木にあり	寺沢 絃子
新しき年を迎へむこの先も 良きことだつてひとつやふたつ	水谷奈穂美

